

令和4年度 第1回鹿児島市男女共同参画審議会 会議概要

日 時	令和4年8月19日(金) 10時30分～12時10分
場 所	市役所東別館11階 1101会議室
出席者	委員19名 山田委員(会長)、大重委員(副会長)、有馬委員、石田委員、石走委員、鮫島委員、瀬戸口委員、瀬戸山委員、竹林委員、田中委員、徳峰委員、永山委員、奈良迫委員、濱田委員、藤田委員、松見委員、松村委員、三輪委員、山内委員 (欠席:野田委員) 女性活躍アドバイザー、市民局長、男女共同参画推進課職員
会次第	1 開会 2 委嘱状の交付 3 市長あいさつ 4 自己紹介 5 会長・副会長の選任 6 議事 (1) 男女共同参画審議会について (2) 本市の男女共同参画の推進状況について ①本市における女性の公職参画状況 ②第2次男女共同参画計画に基づく令和3年度事業実施状況 ③第2次男女共同参画計画に基づく指標の達成状況 ④第3次男女共同参画計画に基づく令和4年度事業実施計画 ⑤第3次男女共同参画計画達成のための指標 7 閉会
議事概要	6(1) (意見なし) ○委員 ●事務局 6(2)① ○管理職を目指す女性はまだまだ現実的には少ないというのが現状。 ○一足飛びに管理職になれるわけではないと思うので、キャリアを積んでいくところに女性を活用しながら管理職という立場になってほしい。 ○管理職を目指すことに男女とも魅力を感じないところがあるのではないかと。 6(2)②③ ○「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に関する指標が今回達成できたということであるが、どのくらいの割合で1年ごとに達成してきているのか。 ●5年に1回の市民意識調査のため、毎年という数字はないが、前回調査、前々回調査と比較すると上昇率が大きくなってきているので、今後一層進んでいくとは推測される。 6(2)④⑤ ○働く側は知識が深まってきていると思うが、企業の管理職等の知識や意識が足りていない。そういった方たちにも響く取組が何かあればいいのではないかと。 ○若い人はある程度理解があると思う。60代70代への教育の機会を増やして男女共同参画の意義を伝えていかないと変わっていかないのでは。 ○問題意識がある人は研修に積極的に来るが、意識を変えてほしい人ほど来ないので、さらにギャップが広がっていく。こうした層を取り込んでいく施策に取り組んでほしい。 ○自治会長に占める女性の割合に関して、女性のリーダーになりえる人材育成がまだまだ足りないと思う。 ○地域のしきたりや慣習というところで男女共同参画が非常に遅れているので、自治会の会長の方々に本審議会に出てもらおうというのはいかがか。 ●委員に含めることは難しいが、オブザーバー的な立場での参加や各自治会の会長の方々が集まる会における研修の実施などを検討してまいりたい。